

とうろう菓子づくり



庄原市総領自治振興区広報 さとやま通信

【2017年2月:第82号】

【発行】

庄原市総領自治振興区
〒729-3703

庄原市総領町下領家 278

TEL:0824-88-3067

FAX:0824-88-2021

Mail info@souryou-jichi.net

HP http://souryou-jichi.net

今年も節分草の公開時期となりました。2月11日(土)から、3月5日(日)まで、静かな総領地域が一番の賑わいを見せます。

節分草が咲くと、受粉のために虫を集める術として、ほのかな匂いを放ちます。少し甘く柑橘系のような爽やかさも含む淡い匂いです。この香りが「初恋の香」と言われています。

今年はずばり！「初恋」がイベントのテーマに採用されました。初恋にまつわる手紙や俳句・短歌の文芸作品の募集し、恋の縁結びイベントがあります。

また、花酔酒造では「初恋」というブランドの新酒やまなびやカフェからは初恋をイメージしたクッキーの販売、道の駅のレストランでは初恋スイーツの提供など特産品の開発が進められています。

総領中学校の生徒会の皆さんは企画会議から参加し、イベントブースの出店や祭りの手伝い、ボランティアガイドなど、行います。

節分草の自生地を公開を始めてから、20年になります。保存会の皆さんが始めた小さな春の妖精を守り育てる取り組みが、欠くことのできない地域を挙げてのイベントに育っています。

これからも地域の皆さんと共に大切に守り育てていきたいと思ひます。

今月のトピックス

- ◆表紙 節分草
- ◆P 2 情報掲示板
第2回伝統食講座
中山間地域における高齢者サロンの調査研究
第5回仙寿大学
第3回女性会議
- ◆P 3 シルバーリハビリ体操
シンポジウム
第3回つながる交流会
- ◆P 4 自治会(五領西自治会)
図書館からお知らせ
行事予定



節分草は、農業の営みの中で草刈りをする斜面に繁殖してきました。里山と言われる循環型の農業で生き続けてきた春植物の一種で、言い換えると「人と自然」の共存する場所を選んだ植物です。草刈りという農作業を通じて、人と自然が調和していく姿を象徴する草花です。節分草を大切にしている総領の地域は、人と環境にも優しい調和のとれた地域なのです。

情報掲示板

No.1 第2回 伝統食講座【二十日正月の行事食を学びます】

平成29年2月13日(月)10時から14時まで 総領自治振興センターにて
昭和30年代頃まで二十日正月(麦飯正月)と言われた日、“麦飯”を炊き、トロロ汁をかけて食べました。麦飯で満腹になり、麦畑に行って「麦飯で腹が太った。今年の麦は背中から割れるぞ!」と大声で叫ぶと、その年の麦のできが良いといわれました。また、14日に神飾りをおろし、二十日正月に、大根・こぶ・人参・小豆などを入れた煮物“いとこ煮”も食べました。(総領町誌より抜粋)

No.2 中山間地域における高齢者サロンの調査研究【五領地域・黒目地域限定】

五領自治会館 平成29年2月15日(水) 9時から12時まで

黒目自治会館 平成29年2月15日(水) 13時30分から16時30分まで

・中山間地域で暮らす高齢者の生活支援をするため、サロン参加者の健康状態を調べます。
内容は、問診と身体計測、握力、歩行速度の測定です。サロンに参加した思い、感想、サロンへ対する要望や希望、生活がどのように変化したかを自由にお喋りしてください。

No.3 第5回 仙寿大学

平成29年2月17日(金)10時から15時まで 総領自治振興センターにて

今回の仙寿大学は、認知症のお話と小学校5年生との交流会です。午前は庄原市社会福祉協議会の奥田久美子さんによる認知症の勉強会です。誰もが気になる病気の一つで、誰もが「もし認知症が始まったら」と心配する病気。気になること心配なことを聞いてみましょう。午後からは、総領小学校5年生と一緒にゲームや昔話、お茶会などを楽しめます。午前は町民の方、参加自由です。



写真は昨年の様子です

No.4 第3回 女性会議

平成29年2月20日(月)18時30分から20時まで 総領自治振興センターにて

講師：特定非営利活動法人 ひろしま女性 NPO センター 未来より

演題：ピンクリボン運動とは

乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを訴えるための世界規模の啓発運動のことです。日本では2000年、乳がんの患者支援団体が東京タワーをピンク色にライトアップしたことをきっかけに、その活動が広く知られるようになりました。

日本での発症は女性の16人に1人が乳がんのなると言われています。また、30歳から60歳の壮年層の女性のがん死亡原因の第1位が乳がんとなっています。

“気が付いた時には進行していた”ではなく、乳がんの早期発見などの大切さを訴え、ピンクリボンのメッセージを発信していきたいと思えます。

どなたでも参加できます。自治振興センターへおいでください

サロンサロンでシルバーリハビリ体操

庄原市では、重点施策の一つとして、高齢者の健康づくりと介護予防を目的に日本リハビリテーション医学界の第一人者、大田仁史先生が考案された「シルバーリハビリ体操」を取り入れ各地域で行っています。サロンサロンでも体操指導士の分かりやすい指導で頭・肩・腕・膝・足とゆっくりとした動きで30分行います。高齢者でも簡単にできるので「他の体操と違っていい」「道具がいらないのでいい」と、とても好評でサロンの皆さんは楽しみにしています。



指導士の細田憲子さん(右)
松山恭子さん(左)

福祉事業所の町づくりへの参画シンポジウム

地域社会活動の実践セミナー「幸福感の高いまちづくりを目指す」が1月10日(火)庄原グランドホテルで開催され、中山間地域のモデルとして総領の地域ケア会議の実践が取り上げられました。これは厚生労働省で老健事業・老人福祉施設の地域展開の手法についての調査研究事業が進められています。会の一部では、保健師・ケアマネージャー・社協地域センター・ユーシャイン相談員がケア会議の実践を発表し、二部では、県立大学の岡田先生・ユーシャイン理事長・自治振興区事務局長で、地域包括ケア将来への展開についての意見交換が行われました。

今、全国の市町村で地域包括ケアの取り組みが進められています。総領のように活動実績を積み上げ、地域が協働している例は全国的にも珍しく、厚生労働省の検討委員からも高い評価を受け、今月は東京で開催される同様のシンポジウムで発表を予定しています。



みんながつながる集い

1月28日(土)庄原市ふれあいセンターで「みんながつながる集い」がありました。今年は、社会福祉協議会と企画振興課の合同で開催され、まちづくりや自治振興区の補助金事業を活用した事例の紹介や講演会など、まちづくりをテーマに開催され、多くの方が参加されました。

総領自治振興区からは「教育プロジェクト」の取り組みを、事例紹介で発表しました。発表後、素晴らしい取り組みだと参加者から声を掛けていただき、高い評価をされていることに改めて気付かされました。



自治会四方山話 五領自治会



多方面で活躍中の五領自治会の横山貴秀さんを紹介
します。

日頃は左官の仕事の傍ら、五領自治会をはじめ、備北
商工会青年部、消防団などの地域活動に加え、趣味のブ
ラスバンド「ノースウィンドアンサンブル」など 20 年
以上に渡り活躍中で、地域の祭りやイベントなどに参加
しておられます。

また、芸能祭やおいでん祭などで、「総領スカパラオ
ーケストラ」で、トランペットを担当するなど、ご覧に
なられた方もいらっしゃると思います。

横山さんがリーダーを務める「ノースウィンドアン
サンブル」は約 20 名で、五領自治会がお盆に開催する
納涼祭では、演歌・ポップス・アニメソングなど幅広く
演奏され、花を添えていただいています。

現在は、毎年 7 月に開催している演奏会に向けて練習
中で、メンバーを随時募集されています。興味のある方、
大歓迎とのことです。

図書館からお知らせ

図書館では、利用者の皆様に正確なご案内をするため、書架にある資料と図書館システムに登録しているデータとを照合する作業(蔵書点検)を年1回行っています。総領分館では蔵書点検のため、

◆平成29年2月14日～17日◆まで
休館とさせていただきます。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いします。



児童書名	著者名
うみのとしょかん	葦原 かも
なきむしにかんぱい!	宮川 ひろ
いとしの毛玉ちゃん	室井 滋
びょういんのおばけずかん	斉藤 洋
一般書名	著者名
i	西 加奈子
大雪物語	藤田 宜永
土の記 上・下	高村 薫
捨てきらなくてもいいじゃない?	岸本 葉子

《行事予定》

2月 8日(水)	健康体操	節分草公開中イベント	
9日(木)	てんとうむしの会交流会	2月 5日(日)	第1回 春植物講座
	そろばん教室	8日(水)	第2回 春植物講座
13日(月)	伝統食講座	8日(水)	山野草写真講座
16日(木)	子供体操教室	12日(日)	寄せ植え教室
18日(土)	書道教室	18日(土)	絵手紙教室
20日(月)	女性会議	19日(日)	寄せ植え教室
23日(木)	そろばん教室	3月 5日(日)	節分草祭